

## 平成 21 年 3 月期 第 3 四半期決算短信

平成 21 年 1 月 26 日

上場会社名 **ダイソーケミックス株式会社** 上場取引所 大証第 2 部  
 コード番号 4366 URL <http://www.daitochemix.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 村瀬 千弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理部長 (氏名) 二宮 榮規 TEL(06)6911-9310  
 四半期報告書提出予定日 平成 21 年 2 月 13 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計) ( % 表示は対前年同四半期増減率 )

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 3 四半期	10,641		244		87		6	
20 年 3 月期第 3 四半期	10,840	7.2	604	3.7	482	4.0	270	23.3

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21 年 3 月期第 3 四半期	0	57		
20 年 3 月期第 3 四半期	24	66		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21 年 3 月期第 3 四半期	18,930		12,656		66.9		1,154 66	
20 年 3 月期	19,771		12,964		65.4		1,178 91	

(参考) 自己資本 21 年 3 月期第 3 四半期 12,656 百万円 20 年 3 月期 12,928 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 3 月期	-	3 00	-	3 00	6 00
21 年 3 月期	-	5 00	-		8 00
21 年 3 月期(予想)				3 00	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無: 無

3. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

( % 表示は対前期増減率 )

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	14,800	3.0	300	39.3	250	7.6	250	92.9	22	80

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無: 無

米国に端を発した金融危機が世界的な実体経済に深刻な影響を及ぼしており、当社グループの事業におきましても、急激な需要低迷により現時点では業績に与える影響を把握することが非常に困難な状況となっております。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
（注）詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）  
会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
以外の変更 : 無  
（注）詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- |                    |             |             |             |             |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数（自己株式を含む）  | 21年3月期第3四半期 | 11,900,000株 | 20年3月期      | 11,900,000株 |
| 期末自己株式数            | 21年3月期第3四半期 | 938,874株    | 20年3月期      | 933,383株    |
| 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 21年3月期第3四半期 | 10,964,101株 | 20年3月期第3四半期 | 10,969,312株 |

#### その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国に端を発した世界的な金融危機の深刻化や世界景気の一層の減速、急速な円高や株価下落を受け企業業績や雇用環境の急激な悪化により景気の後退感が強まる状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、営業活動、新製品開発の促進、低コスト構造の構築等に全力をあげて取り組みましたが、結果、景気後退に伴う消費低迷の影響を受け化成品事業の売上が減少したことにより、前年同四半期比減収減益となりました。

この結果、当第3四半期における累計業績は、売上高106億41百万円、営業利益2億44百万円、経常利益87百万円、四半期純利益6百万円となりました。

また、事業別セグメントの売上高は、化成品事業が、91億90百万円となりました。「感光性材料及び印刷材料」は、g線・i線用材料と液晶用感光性材料、印刷材料が減少し、45億78百万円となりました。「写真材料及び記録材料」も写真材料が減少し、32億48百万円となりました。「医薬中間体」は、7億69百万円となりました。「その他化成品」も減少し、5億93百万円となりました。環境関連事業の売上高は、15億9百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は前期末比8億40百万円減の189億30百万円となりました。流動資産は前期末比9億32百万円減の93億70百万円となりました。主な要因は、長期貸付金の増加および借入金の返済に伴う当座資産の減少であります。固定資産は前期末比92百万円増の95億60百万円となりました。主な要因は、長期貸付金の増加であります。負債合計は前期末比5億31百万円減の62億74百万円となりました。主な要因は、借入金の返済および未払金の支払に伴う減少であります。純資産は前期末比3億8百万円減の126億56百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少およびその他有価証券評価差額金の減少であります。これにより自己資本比率は66.9%となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の連結売上高は、当初計画をかなり下回る水準で推移いたしました。今後も米国に端を発した世界的な金融危機や世界景気の減速の影響、株式・為替市場の変動等、不安定要素もあり、かなり厳しい状況が予想されます。当社グループについては、営業活動に全力をあげるとともにさらなる経営の合理化を図ってまいります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ①簡便な会計処理

該当事項はありません。

##### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,048	1,660
受取手形及び売掛金	2,526	3,056
有価証券	100	1,299
商品及び製品	1,645	1,221
仕掛品	1,273	1,225
原材料及び貯蔵品	1,047	893
その他	727	945
流動資産合計	9,370	10,302
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,303	3,303
その他(純額)	4,395	4,584
有形固定資産合計	7,698	7,887
無形固定資産	7	7
投資その他の資産	1,854	1,573
固定資産合計	9,560	9,468
資産合計	18,930	19,771
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	770	894
短期借入金	467	560
1年内償還予定の社債	56	56
未払法人税等	37	51
賞与引当金	155	359
その他の引当金	0	8
その他	1,220	1,101
流動負債合計	2,707	3,031
固定負債		
社債	1,810	1,838
長期借入金	1,532	1,660
引当金	200	181
その他	24	94
固定負債合計	3,566	3,774
負債合計	6,274	6,806

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	6,035	6,116
自己株式	667	665
株主資本合計	12,690	12,773
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9	91
繰延ヘッジ損益	89	60
為替換算調整勘定	65	123
評価・換算差額等合計	33	154
少数株主持分	-	35
純資産合計	12,656	12,964
負債純資産合計	18,930	19,771

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	10,641
売上原価	9,114
売上総利益	1,527
販売費及び一般管理費	1,282
営業利益	244
営業外収益	
受取利息	14
受取配当金	19
雑収入	49
営業外収益合計	83
営業外費用	
支払利息	53
持分法による投資損失	6
為替差損	146
雑損失	32
営業外費用合計	240
経常利益	87
特別利益	
投資有価証券売却益	9
特別利益合計	9
特別損失	
固定資産除却損	1
投資有価証券評価損	52
特別損失合計	54
税金等調整前四半期純利益	43
法人税等	38
少数株主損失( )	1
四半期純利益	6

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

- (4) セグメント情報  
〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日～至平成20年12月31日）

	化成品事業 (百万円)	環境関連事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	9,190	1,509	320	11,020	(378)	10,641
営業利益	10	211	6	229	15	244

(注) 1 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の主な内容

- (1) 化成品事業……感光性材料及び印刷材料・写真材料及び記録材料・医薬中間体・その他化成品
- (2) 環境関連事業……産業廃棄物の処理および再生事業等
- (3) その他の事業……物流管理、生産補助、環境・設備保全等の業務請負等

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日～至平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日～至平成20年12月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額 (百万円)
I 売上高	10,840
II 売上原価	9,071
売上総利益	1,769
III 販売費及び一般管理費	1,164
営業利益	604
IV 営業外収益	58
V 営業外費用	180
経常利益	482
VI 特別利益	—
VII 特別損失	225
税金等調整前四半期純利益	256
法人税等	△12
少数株主損失	△1
四半期純利益	270

(2) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日～至平成19年12月31日)

	化成品事業 (百万円)	環境関連事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	9,455	1,433	312	11,201	(360)	10,840
営業利益	390	189	8	587	16	604

(注) 1 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の主な内容

- (1) 化成品事業……感光性材料及び印刷材料・写真材料及び記録材料・医薬中間体・その他化成品
- (2) 環境関連事業……産業廃棄物の処理および再生事業等
- (3) その他の事業……物流管理、生産補助、環境・設備保全等の業務請負等

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日～至平成19年12月31日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日～至平成19年12月31日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。